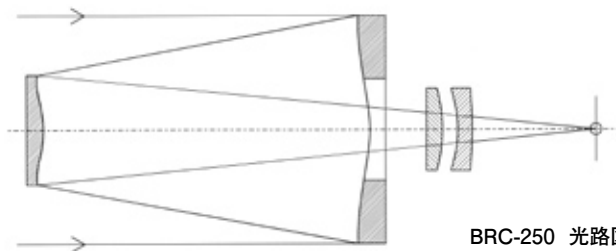


BRC-250 は主・副鏡共に非球面鏡を使い、2枚構成の補正レンズとの組み合わせで、球面収差、コマ収差、さらに非点収差と像面湾曲まで完璧に補正した写真用望遠鏡です。

近年建設されている大口径望遠鏡のうち、大半はリッチー・クレチアン (RC) です。あのハッブル宇宙望遠鏡も、すばる望遠鏡も RC 鏡です。RC の特徴は、二枚の鏡だけで球面収差とコマ収差をゼロにできることです。しかし、純粹の RC は像面湾曲と非点収差が大きいので口径比を明るく、また画角を広くすることは困難です。

この欠点を解消するために、補正レンズを組み合わせたのが準リッチー・クレチアンです。準 RC で良像範囲は格段に広くなりましたが、それでも口径比は 7～8 程度です。



BRC-250 光路図

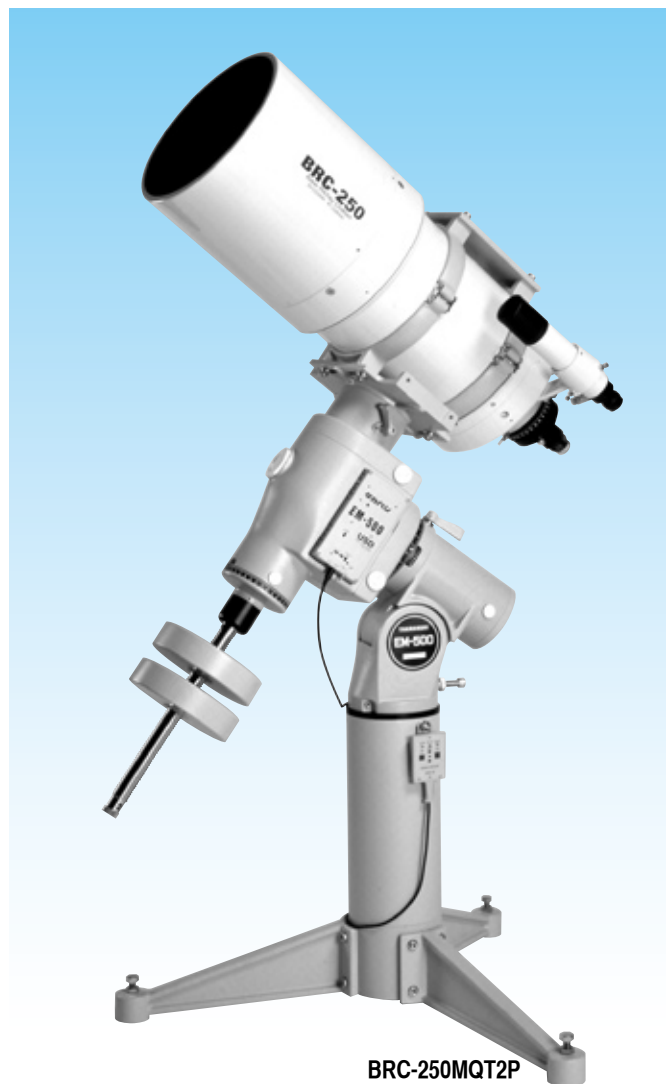
BRC-250 は主・副鏡共に高次非球面鏡で、2枚玉補正レンズとの組み合わせで、球面収差、コマ収差、非点収差と像面湾曲も完璧に補正しています。しかも口径比 1:5 という明るさで、中心像径 2 ミクロン、周辺までの全画面にわたって 10 ミクロン以内という条件でイメージサークル  $\phi$  100mm を確保しています。

また、補正レンズがフラットナーのため、中心色収差・周辺色収差がほとんどなくレデューサー系補正レンズのような色の発生はありません。

BRC-250 では広い範囲で像面をフラットにするため、主・副鏡の R を同一にしたペーカー方式を採用しました。しかし、同 R の主・副鏡はともに大変大きな変形量の双曲面となり製作は困難ですが、タカハシ独自の非球面研磨技術が、世界でも初めてのペーカー・リッチー・クレチアンの量産化に成功しました。

BRC-250 はフィルムで撮影の場合、35mm から 6×7、そして 4×5 判まで様々なフォーマットのフィルムで最高画質の撮影ができます。バックフォーカスも十分確保した設計なので、6×7 判一眼レフカメラの使用も可能です。

シーイングが最良の状態では星像ボケの直径が 1 秒角といわれますが、焦点距離 1268mm で 1 秒角は 6 ミクロンとなります。また、回折像のエアリーディスク径は口径比 1:5 から 5 ミクロン (赤外域では 6 ミクロン) となり冷却 CCD の 1 ピクセルに収まります。したがって冷却 CCD のチップの大きさ程度の範囲では、赤外域まで 9 ミクロンをはるかに下回る鋭像なので、冷却 CCD にも最適な光学系です。



BRC-250MQT2P

## BRC-250M

鏡筒価格: ¥1,144,500

鏡筒バンド (280WT) [KA80420] ¥49,980

鏡筒	BRC-250M	イメージサークル	$\phi$ 100mm
形式	ペーカー・リッチー・クレチアン	鏡筒径	280mm
有効口径	250mm	鏡筒全長	850mm
焦点距離	1268mm	質量	20.1kg
口径比	1:5.1	ファインダー	7×50 (照明ユニット付)

### 専用アクセサリ

- ・CA-35 (TSA-102) [KA23201] ¥4,410
- ・ペンタックス 67 バヨネット環 (TOA-150) [KA27220] ¥29,400
- ・眼視用ヘリコイドアダプター [KA00411] ¥15,540
- ・フィルターボックス補助リング (TOA-150) [KA27250] ¥6,930

### 主なセット品 (鏡筒バンド、T プレート付属)

- ・BRC-250MRT2P [鏡筒, EM-400Temma2 赤道儀, SR-S ピラー] ¥2,236,500
- ・BRC-250MQT2P [鏡筒, EM-500Temma2 赤道儀, SQ-S ピラー] ¥2,808,750